

Tomorrow. Together

**KDDI**

おもいほろの未来へ。

*au*

# 2021年3月期 1Q決算

(2020年4月-6月)

2020年7月31日

KDDI株式会社

5G、はじまる。

*au* 5G

ニューノーマルな時代に向けて



# 新しい世界 「ニューノーマル」

## 「ニューノーマル」の例

リアルイベントのデジタル化

インタラクティブなEC拡大

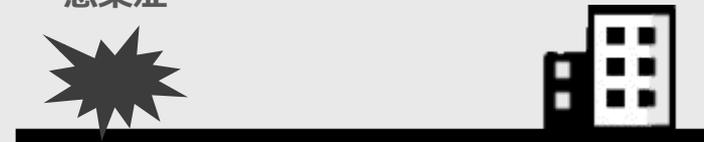
ワークプレイスの多様化

遠隔監視・制御

## 感染症拡大防止と 経済成長の両立を支えるDX

新型コロナウイルス  
感染症

経済成長



デジタルトランスフォーメーション (DX)

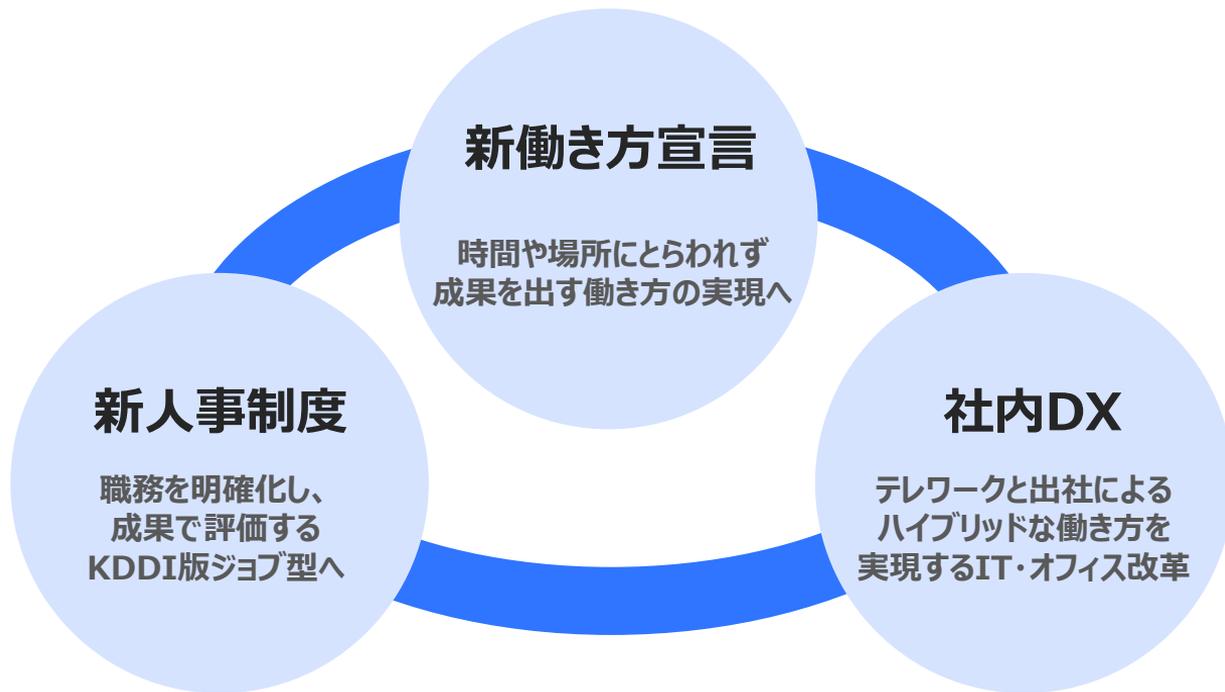
5G

IoT

AI

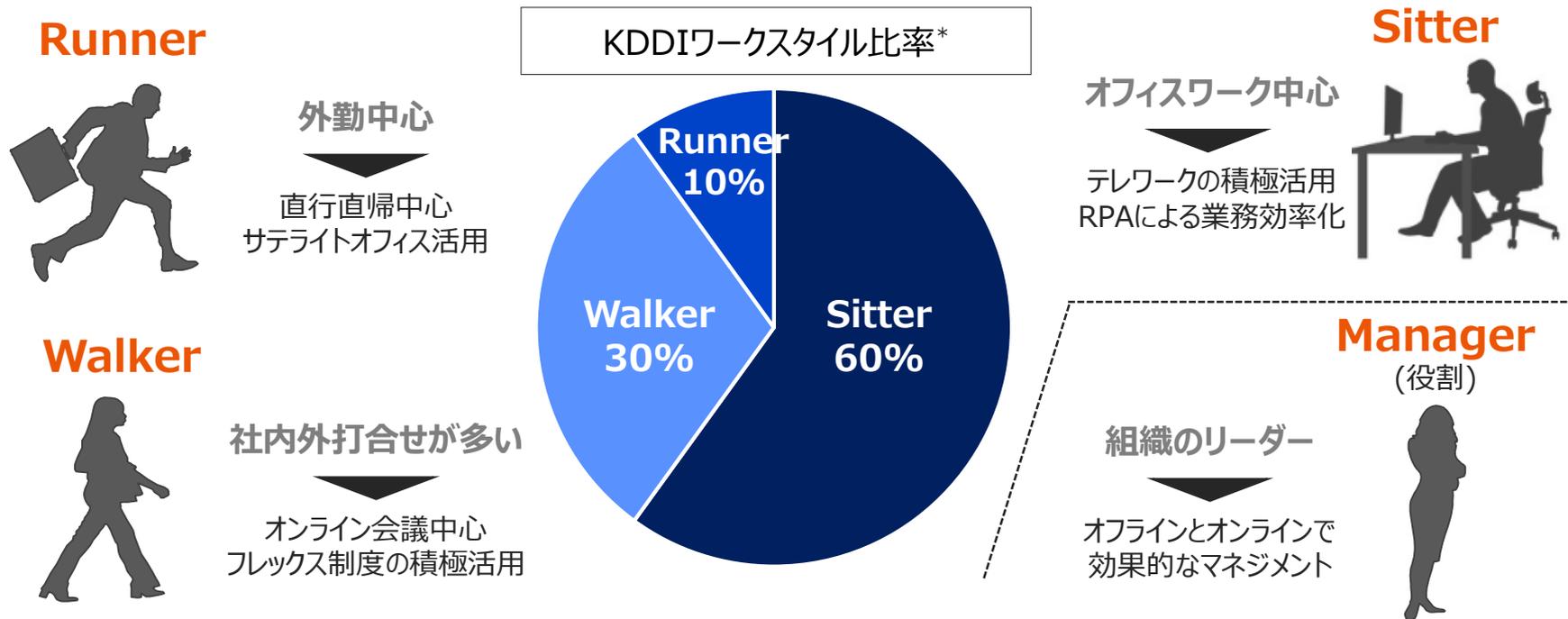
レジリエントな社会基盤構築に向けてDXを加速

# ニューノーマル時代の新しい働き方へ



激変する環境に対応しうる経営基盤へ

# 新働き方宣言



ワークスタイル・役割に応じた新しい働き方へ

\* 2020年4月「全社テレワーク勤務状況に関するアンケート」調査結果 (回答数 8,485名)

# 新人事制度 / 社内DX

## KDDI版ジョブ型

- ✓ 職務領域を明確化し、働いた時間ではなく  
成果・挑戦・能力に基づいた評価・報酬
- ✓ KDDIグループの事業領域における  
多種多様な成長機会の提供による  
自律的なキャリア形成の支援

## ハイブリッドな環境整備

- ✓ リモート対応のオフィス環境整備
- ✓ セキュアなモバイルデバイスの全社員配備
- ✓ クラウド会議システムの拡充 等



新しい働き方に向けた組織浸透と環境整備を加速

# 新型コロナウイルス感染症対応

1	お客さまおよび従業員の安全	入館者の体温チェック	KDDI新宿ビル等にてサーモグラフィカメラによる入館者の体温チェック
		トランシーバーの無償貸与	医療機関や自治体、法人のお客さま向けにIPTランシーバーの無償貸与
2	通信サービスの維持	運用監視	ピーク時間帯（モバイル・固定含む）で最大1割程度のトラフィック増が見られる中、通信品質を維持するため運用監視
3	政府・自治体等との連携	人口変動分析レポートの提供	人々の動きを可視化するモバイル位置情報のビッグデータ提供
		au PAY 利用履歴で感染情報通知	東京都の「新型コロナ・テックパートナー企業」に採択、クラスター発生の感染情報通知
		スマホ・ケータイ安全教室	模擬講座動画のインターネット配信および教材のダウンロードによる提供
		活動団体への寄付	中央共同募金会に寄付および医療機関へ物資寄付
4	DX推進による社会基盤構築	次世代の育成	休校措置で学習困難となった児童・学生への英語学習支援
		スタートアップ・事業者支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KDDI∞Laboでのスタートアップ支援</li> <li>・CAMPFIREとクラウドファンディング手数料無償化を通じた事業者支援</li> </ul>
5	生活の不安低減	エンターテインメントとスポーツに活力を	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音と映像が体感的に合致したインタラクティブ視聴技術「音のVR」提供</li> <li>・AIなどの最新テクノロジーを活用したTeam auへのサポート</li> </ul>
		プロスポーツチームとの提携等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜DeNAベイスターズとau 5GやIoTを活用した「スマートスタジアム」構築</li> <li>・名古屋グランパスと公式アプリでファンとチームがつながるリモート観戦体験</li> </ul>

# オープンイノベーション

## MUGENLABO支援プログラム 2020

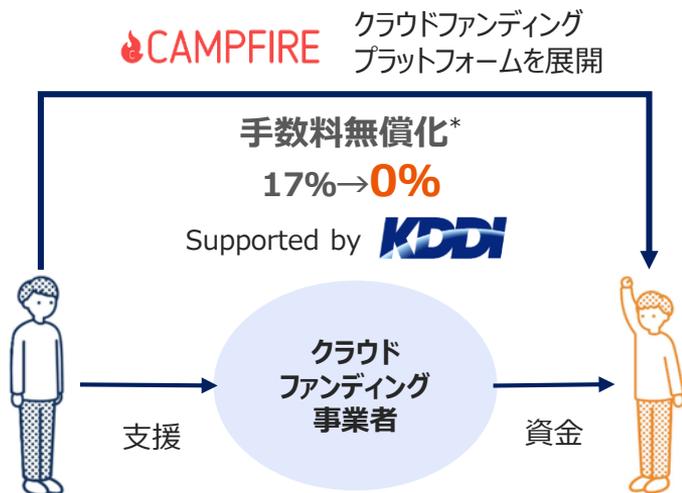
46社の多様なアセットを活用 (2020/7/30開始)



**KDDI Labo**

## 新型コロナウイルスサポートプログラム

手数料の無償化で資金調達を後押し



# スタートアップや事業者への支援を通じ社会課題解決を促進

\* 2020/7/31の申込まで。本プログラムに申請されたプロジェクトの決済手数料5%をKDDIが負担し、最大3億円まで無償化

# 次世代の育成



休校措置で学習困難となった  
児童・学生への英語学習を支援



- オンライン・オフラインを活用したイーオン英会話レッスンを高校生1万人に4カ月間無償提供\*1
- 休校措置や新学習指導要領で英語学習が変化する小学生をサポート\*2

## 教育環境のDXをサポートし、レジリエントな社会基盤構築へ

# エンターテインメントとスポーツに活力を

音と映像が体感的に合致した  
インタラクティブ視聴技術

音のVR x *au* 5G



新日本フィルハーモニー交響楽団 東京混声合唱団 (リモート演奏)

「au CLIMBING WALL」始動  
AIを活用したクライミング分析システム\*など  
導入した練習環境を提供



## VRやAIを通じて新たな体験価値を提供

\* KDDI総合研究所が開発した「スポーツ行動認識AI」を活用予定

# 1Q連結業績

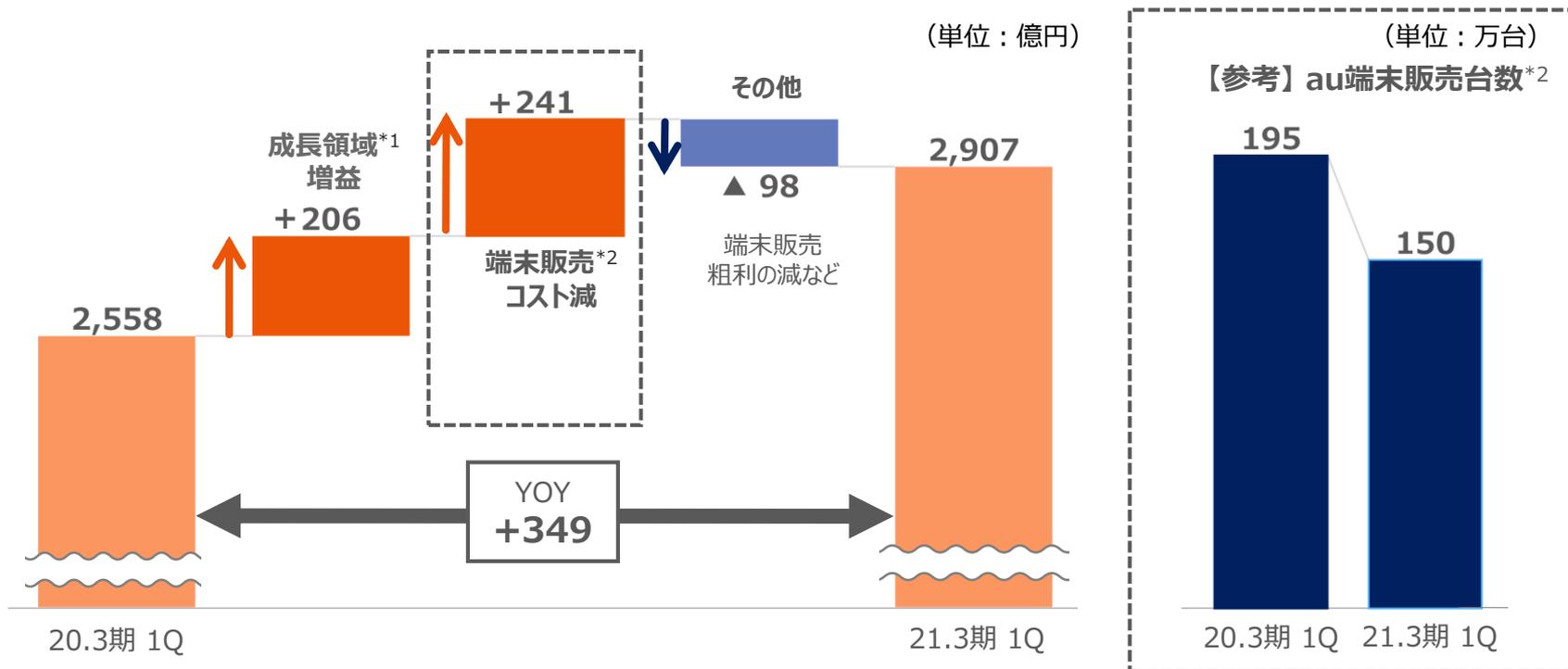


# 1Q連結業績ハイライト

	20.3期 1Q	21.3期 1Q	(通期進捗)	21.3期 通期(予)
売上高 (億円)	12,461	<b>12,427</b>	<b>23.7%</b>	52,500
営業利益 (億円)	2,558	<b>2,907</b>	<b>28.2%</b>	10,300
親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (億円)	1,626	<b>1,823</b>	<b>28.5%</b>	6,400

2Q以降の業績影響を慎重に精査し、予想は据え置き

# 1Q連結営業利益 増減要因



新型コロナウイルス影響等により端末販売台数は大幅減少

\*1) ライフデザイン領域およびビジネスセグメント \*2) パーソナルセグメントベース

# 新型コロナウイルス感染症の業績影響等

## 1Q業績への影響



端末販売コスト減少、テレワーク  
需要の増加等による一時的増益

- ✓ 端末販売台数の大幅減少
- ✓ 3Gからの移行鈍化と5G初動の遅れ
- ✓ 固定通信サービス契約数の増加
- ✓ 教育・広告事業等の減収

## 2Q以降の対応等



計画達成に向け事業推進、  
成長領域へのコスト投下を想定

- ✓ 3Gからの移行と5Gプランの推進
- ✓ au PAY等キャッシュレス決済の推進
- ✓ 広告事業等への影響
- ✓ 教育事業等のオンライン化推進

パーソナルセグメント

ビジネスセグメント

その他

- ✓ テレワーク需要の増加影響

—

- ✓ 景気動向影響
- ✓ 法人顧客のDX推進

- ✓ 地方創生含む社会貢献
- ✓ 社内DXの環境整備

業績影響の精査と並行し、期初計画の達成を目指す

# 事業戰略



# お客さま本位の価値提案に向けて

グループID



- ダブルブランド戦略  
幅広いお客さまに  
選ばれる料金体系へ
- スマホプランR好調

エンゲージメント



- Pontaポイントへ統合  
ローソンでポイント増量
- au PAYの利用促進で  
エンゲージメント向上へ

総合ARPU



- au総合ARPA  
YOY +4.6%
- ライフデザインサービス  
利用者数が増加

グループ全体で事業戦略を推進

# ダブルブランド戦略



データMAX 5G ALLSTAR パック

データ使い放題

\* テザリングなどのデータ容量は合計80GBまで。  
混雑時や動画などへの通信制御があります



人気エンタメコンテンツ楽しみ放題！

NETFLIX

APPLE MUSIC

YOUTUBE PREMIUM

TELASA



スマホプランR 6月1日スタート

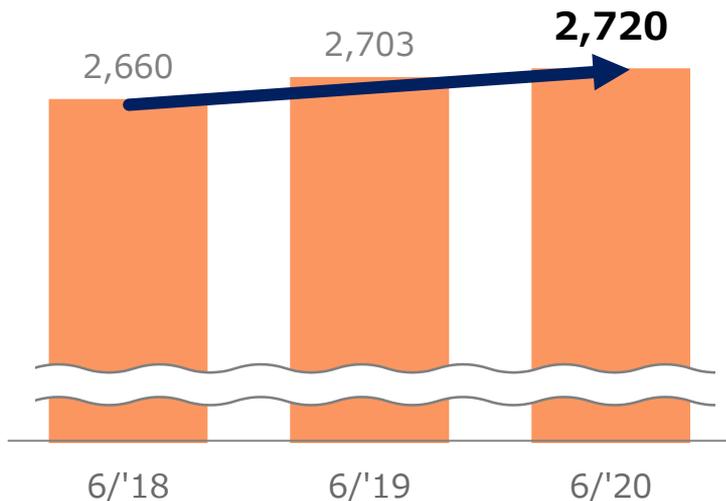


幅広いお客さまに選ばれるサービスの提供を目指す

注) 5Gは一部エリアでの提供です。詳しくはauホームページでご確認ください

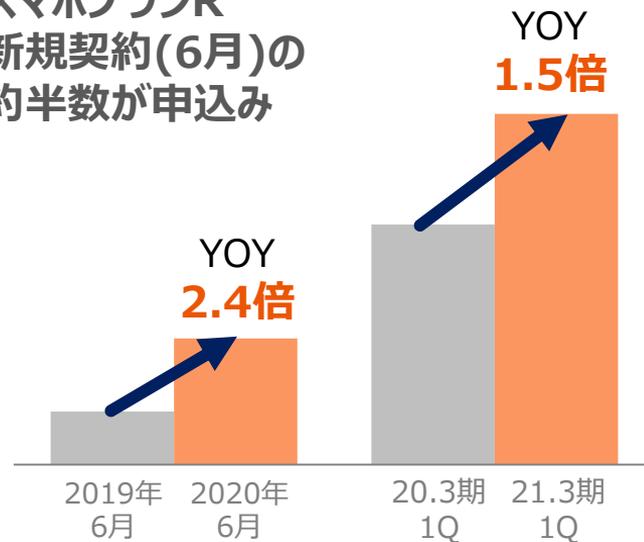
# グループID

グループID数\* (単位: 万)



UQ mobile 純増数

スマホプランR  
新規契約(6月)の  
約半数が申込み



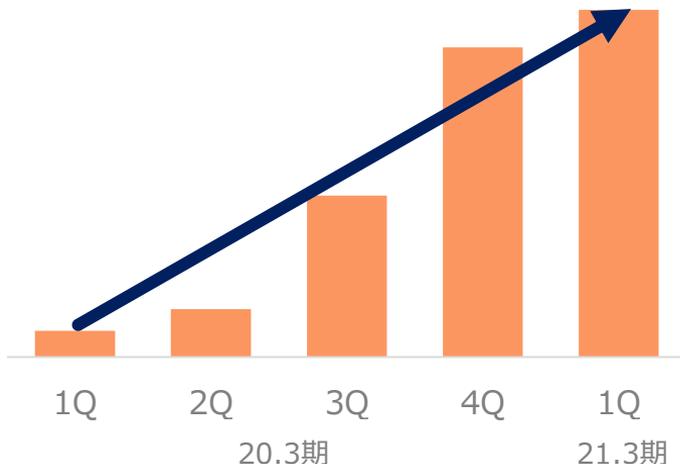
グループIDは順調に増加。スマホプランR好調

\* au 契約者数+MVNO契約数

# au PAY

## au PAY決済件数\*1

決済件数とお客さま接点の拡大により  
エンゲージメント向上を目指す



## 共通ポイント「Pontaポイント」

国内最大級の1億超の会員基盤誕生  
(5月21日)



ローソンでau PAY\*2利用によりポイントが増量

誰でも毎日4%  
三太郎の日には誰でも7%  
auスマートパスプレミアムの会員は最大13%

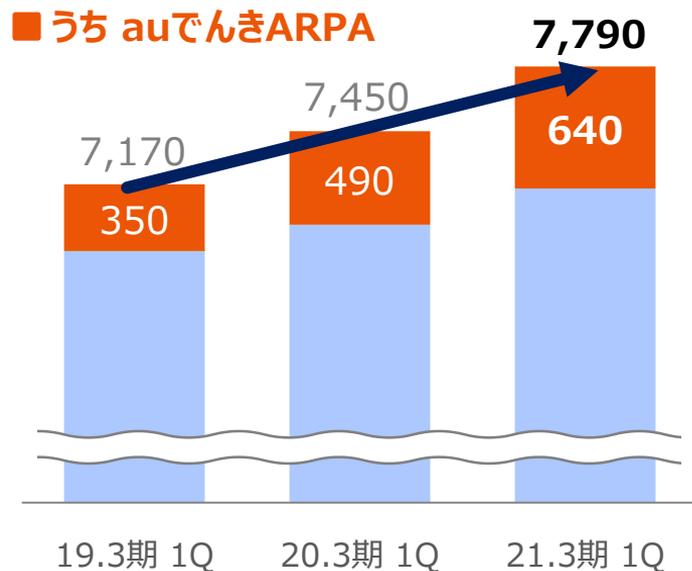
更なる利用促進によりエンゲージメント向上を目指す

\*1) コード支払い

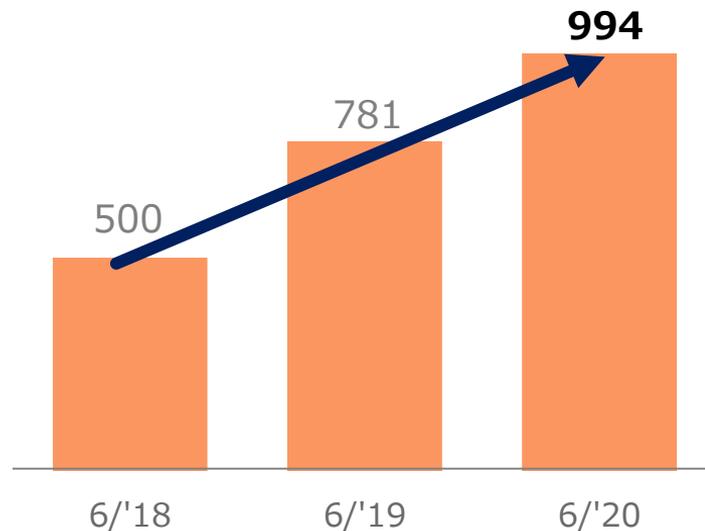
\*2) au PAY (コード支払い)、au PAY プリペイドカード (au WALLEET プリペイドカード)、au PAY カード (au WALLEET クレジットカード)、au PAY (QUICPay+) 200円 (税込) 毎に4%還元、上限：1au IDあたり3,000ポイント/月。一部機種 (3Gスマホ等)は対象外

# au総合ARPAの成長ドライバー

au総合ARPA (単位:円)



auスマートパスプレミアム会員数 (単位:万)



ライフデザインサービスの利用者が順調に増加

# テレワーク需要の高まり

テレワーク需要 (KDDIサービス申込数)  
(2020年1-2月と3-4月の比較)

場所にとらわれない働き方へ

クラウドアプリ\*1

申込 **5** 倍

リモートアクセス\*2

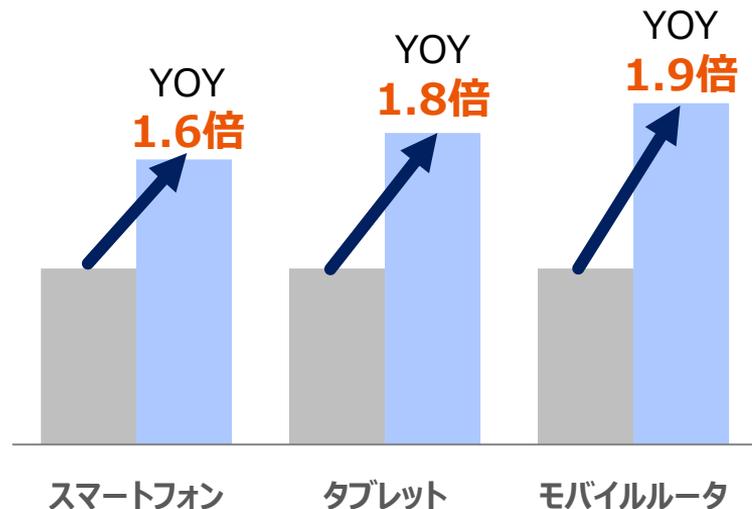
申込 **4** 倍

ビデオ会議\*3

申込 **8** 倍

KDDIまとめてオフィス 新規契約数  
(2019年4月と2020年4月の比較)

中小企業にも拡大



非接触化・デジタル化が大企業から中小企業にも拡大

\*1) Microsoft365、Gsuite、LINEWORKSの合計

\*2) FRE (Flex Remote Access) \*3) Cisco Webex meeting

# 新たな働き方を支えるDX

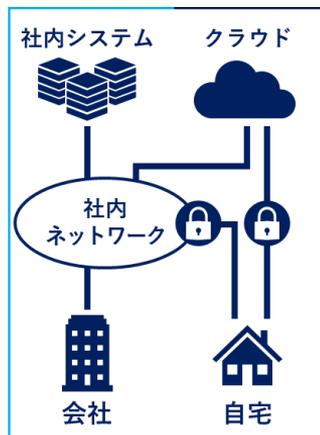
ハイブリッド・ゼロトラストソリューション\*

お客さまの働き方とシステムの構成に  
最適なソリューションを提供



KDDI 法人部門の新拠点開設

座席数は人員に対して4割削減  
自らが働き方のDXを実践



構成の例



虎ノ門新拠点

お客さまに最適なソリューションを提供し、自らも実践

\*ゼロトラスト：社内・社外のすべてのトラフィックを信頼せず、サービスのアクセス時などデバイスごとに検査、ログ取得を行うことで、セキュリティを強化する考え

# 法人向け5G

5Gに対応したMVNO事業

5Gの特性を活かした  
新たなIoTの可能性に向けて

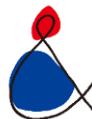


au 5G

「AWS Wavelength」を活用した、  
超低遅延アプリケーション環境の実証実験を  
2020年7月から開始

5Gを活用したオフィスビルのDX

オフィスビルの課題解決や  
働き方改革を推進



三井不動産  
MITSUI FUDOSAN

場と機会



技術基盤

日本橋室町三井タワーをはじめとした  
「三井のオフィス」にて5Gを活用

付加価値のあるプラットフォームに向けて共に推進

# au 5G

5G基地局展開数

地方のインフラシェアリングや  
既存周波数5G化を活用

2021年3月末

約**1**万局

(予定)



2022年3月末

約**5**万局

(予定)

**5Gの早期全国展開を加速**



**5Gのコンシューマ向け利用と各産業のIoT市場浸透を推進**

# サマリー

新型コロナウイルス感染症対応基本方針に基づき、  
通信を取り巻く幅広い領域で社会的役割の拡大を目指す

ニューノーマル  
な時代  
に向けて

- ✓ レジリエントな社会基盤構築に向けてDXを加速
- ✓ 新しい働き方の推進により、激変する環境に対応しうる経営基盤を強化

業績  
事業戦略

- ✓ 21.3期1Q：新型コロナウイルス感染症の影響が顕在化。  
2Q以降の業績影響を慎重に精査し、期初計画の達成を目指す
- ✓ 成長領域：ライフデザイン領域とビジネスセグメントは順調に推移

社会の安定に向けた取り組みと堅実な経営を推進

Tomorrow, Together



おもしろいほうの未来へ。



## 免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。